

- カラ — ■黒田住職「国際栄誉賞」受賞
- 特別読物 ●スリランカ・サラナンダ財団から「国際栄誉賞」受賞
- ご講話 ●原点に戻って素直に生きて
- 講演 ●心やわらかに今を生きる
- 羅漢の如くに——講演を聴いて——
- カラ — ■東北福祉大学
- 学園めぐり ●二十一世紀が求める世界観
- 特別読物 ●スイス・ローザンヌ大学 仏像・仏書贈呈報告
- カラ — ■ローザンヌ大学 仏像・仏書贈呈式
- 仏像・仏書贈呈式を終えて
- スイス・ローザンヌ大学 贈呈仏書目録
- カラ — ■亡き師を偲ぶ
- 前角博雄老師三回忌・ロスアンゼルス禅センター三十周年
- 旅行記 ●パキスタン・ガンダーラの旅
- 父を語る ●「わが父」伊藤喜三郎
- 生涯仏使として
- 特別読物 ●唐招提寺舍利会開山忌に随喜して
- 京都祖跡拜登について
- 四育英生に辞令交付
- 善光寺ニュース ●山口勝隆上座法戦式
- おたより ●追悼・伊藤三喜庵先生
- 声 読者のたより 留學育英生からのたより

福田 孝雄

黒田 武志

松本 富生

萩野 浩基

計良 龍成

黒田 武志

遠藤 博因

伊藤 宣

伊藤 一章

錦戸 節子

黒田 博志

阿部 慈園

伊藤三喜庵

173 164 160 153 143 135 121 106 97 89 84 65 61 58 49 45 39 26 23 19 16

巻頭言

善光寺住職 黒田 武志

此の度、スリランカ政府公認の慈善団体「サラナンダ財団」より一仏教を学ぶ若い僧侶や研究生の海外留学と、外国から日本への留学生を支援する育英事業を高く評価する一との理由で国際部門の『栄誉賞と称号』を授与されました。

称号は「ダルマ・ケールティ・スリ・ローカルタ・チャリエ」(Dhamma Keerthi Sri Lokartha Charie)と、仏教の発展に寄与し世界人類の幸福と繁栄に尽くす、という意味であります。

これはひとえに育英会に関係された方々、又檀信徒の皆々様のご尽力の賜であり、深謝し心から厚くお礼を申し上げます。

去る五月には、□サンゼルズ禅センターの開創二十周年の式典に参列いたしてまいりました。前角博雄老師亡き後も、禅がアメリカに根強く息づいていることをひしひしと感じて帰りました。

成願寺山口晴通住職は白人社会での禅修行の実態を見聞しともに禅を語り合い

「亜米利加の禅堂を訪う」と題して

拈來公案共論禅 公案を拈じ来つて共に禅を論じ

碧眼僧衆衣鉢伝 碧眼の僧衆衣鉢伝う

誰識往時開教志 誰か識る往時開教の志

坐堂窓外聴清泉 坐堂窓外清泉を聴く

と感激をよまれておりました。

また、今回、宗門関係の大学めぐりは、東北福祉大学をたずねました。萩野浩基学長は「二十一世紀は心の時代であり、大自然、大宇宙から逆に自己を照らし出し、自己をふりかえり、責任ある実践が明日の道」と語つておられます。

釈尊は『足ることを知るものは心安らかなり、足ることを知らざるものは、富ありといえども貧し』と申されております。日々の生活を反省し、心して生きて行きたいものであります。

今こそ、我々は心から「社会」との調和をはかり、生きとし生けるものの生命と自然を大切にし、国際社会の平和と繁栄と人類の幸福に向けて、皆様と共に大いに貢献をいたしたいと念じております。